

特別展覧会

聖徳学園シリーズコンサート1500 回記念

# 地球の仲間たち

## - 飛鳥童の原画の世界 - 展

### ごあいさつ

東京聖徳学園は、幼稚園から大学院までの一貫した女子教育の理想を追求してきました。特に音楽教育については、情操の涵養を図り、本物の芸術を知る教育を目指し続けてきました。

「聖徳学園シリーズコンサート」は、この目的を達成するため、国内外から著名な演奏家等を招いて実施しており、第1回は1981(昭和56)年5月14日に開催した「アイザック・スターン ヴァイオリン独奏会」でした。

このコンサートは本年5月31日には第1500回記念公演となり、高円宮妃久子殿下のご臨席を仰ぎ、「朗読 冰山ルリの大航海」を開催しました。

本展覧会は、シリーズコンサート1500回を記念し、「冰山ルリの大航海」の絵の作者、飛鳥童(あすか わらべ)画伯の作品を展示紹介するものです。

飛鳥童画伯は、鮮やかな色彩感覚とイマジネーションあふれる作風が評価され、日本、カナダ、イタリアなど世界各国で数々の賞を受賞されています。

本学園では「冰山ルリの大航海」(講談社、1998年)をはじめ、音楽の絵本シリーズ「真夏の夜の夢」(アリス館、1977年)、「Aska's Sea Creatures」(ダブルデイ社、1994年)に描かれた飛鳥童画伯の原画を多数所蔵しております。

これらの作品を通して、自然の風景の中に創造の世界が描かれた、暖かさと優しさに満ちた飛鳥童ワールドを存分にご鑑賞ください。

平成22年5月31日

学校法人東京聖徳学園理事長  
聖徳大学学長  
聖徳大学短期大学部学長  
学園長 川並 弘昭



「王様と女王様の仲違い」 (1976年)



「王様と女王様の喧嘩別れ」 (1976年)



「妖精の森の眠り」 (1976年)



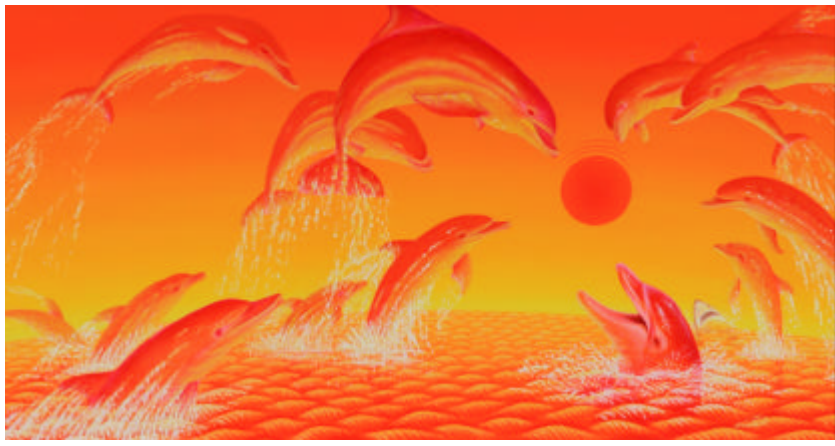
「海の世界」 (1993年)



「イルカの手助けをするイルカとニシツノメドリ」 (1998年)



「ザトウクジラの躍り」 (1993年)



「イルカの戯れ」 (1993年)



「ペンギンと南極の仲間たち」 (1998年)



「南へ飛び立つキキ」 (1998年)



「ペンギンの旅立ち」 (1998年)



## 飛鳥 童画伯

1944年、香川県高松市で生まれる。自動車会社の宣伝部勤務を経て、1965年にデザイナーとして独立、ヨーロッパ各地で絵画制作、個展を開催。1979年カナダへ渡り、1982年同国の永住権を取得し、現在に至る。

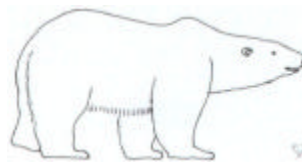
1996年にカナダ・ミサウガ市立美術館にて1ヶ月間個展を開催し、同美術館開館以来の入場者数を記録するなど、日本、カナダを中心に活躍中。「冰山ルリの大航海」の制作にあたっては、北極での3週間にわたる洋上スケッチ旅行を始めとして、体力の限界まで根をつめた。

### [主な受賞歴]

ユニセフ・グリーンディング・カードに採用（1985年、1995年）  
トロント出版文化大賞、トロント市民栄誉賞、名声の歩道に刻名（1985年）  
ライプチヒ国際図書展栄誉賞（1986年）  
国際スタジオマガジン賞金賞（1990年）  
テヘラン国際イラストレーション・ビエンナーレ展グランプリ（1992年）

### [主な作品]

音楽の絵本シリーズ「真夏の夜の夢」（アリス館、1977年）  
創作絵本「ピーヨロ・オーヨロ」（リブリオ出版、1982年）  
Who Goes to the Park（タントラ出版社、カナダ、アメリカ 1984年）  
Aska's Sea Creatures（ダブルディ社、カナダ、アメリカ 1994年）  
冰山ルリの大航海（講談社、1998年）



\* 会期中展示替えを行います。

会 期：平成22年5月31日（月）～8月7日（土）  
時 間：午前9時～午後5時（休館 毎日曜・祝日と学事日程による休業日）  
会 場：聖徳大学8号館 ギャラリー  
会場への案内：JR常磐線・JR乗り入れ地下鉄千代田線・新京成線とも松戸駅下車、  
東口より徒歩5分

発行・お問い合わせ：聖徳大学川並記念図書館

T e l : 047 - 365 - 1111 (大代)

<http://www.seitoku.jp/lib/>